



はまかせ通信

シルバーコースト甲子園

介護老人福祉施設
短期入所生活介護
令和4年1月10日号

新年のご挨拶

新年あけましておめでとうございます。

コロナの収束が期待された年の瀬から一転、残念ながら第6波と思しき感染状況が全国規模で広がっています。昨秋から再開されていた対面面会も年末以降「一時中止」とさせていただいております。大変心苦しいのですが、ご理解とご協力を宜しくお願い致します。

なお、3回目のワクチン接種について2月上旬頃から順次始めさせていただく予定となっております。接種券がご自宅に届き次第、お手順をお掛けしますが施設まで郵送若しくはご持参いただきますようお願い申し上げます。（接種日に接種券が無ければ接種できませんのでご注意ください）

さて、今年もすべては「コロナ次第」になってはしまいますが、ボランティア様の受入、地域活動の再開によって文字通り「風通しの良い施設」、これまでの当たり前の姿を取り戻す一年にしなければと思っています。生活の豊かさや潤いは、人との出会い、触れ合いを通して心が動き、笑顔や嬉しさ、歓びによってもたらされるもの。2月中旬には隣地に建設中の公立保育所も開園されます。ご入居者の皆様もずっと同じ私たち職員とだけの接点では飽きられてしまいますし…(笑)

また、現在は施設をあげて「質の向上」にも取り組んでいます。本当の家族のように親しく接しながらも、でも家族ではないからこそその礼儀や言葉遣い等のマナー遵守。「人権の尊重」「尊厳」「その人らしさ」「安心・安全」「自立支援」これらはシルバーコースト甲子園の基本理念に挙がっているキーワードです。すべての職員がこの指針を胸に、今年も笑顔と思いが溢れる、穏やかな毎日を演出できるよう務めてまいります。ご家族の皆様におかれましても健康にご留意され幸多き一年でありますように。

本年も何卒、宜しくお願い致します。

 施設長 河本 譲



元気で・安心して
よろず相談室 過ぎせるお手伝い!

地域の相談所 地域包括支援センター 編

高齢者あんしん窓口浜甲子園（浜甲子園地域包括支援センター）の主任介護支援専門員の坂根健一と申します。私たちの仕事は、高齢者の方の総合相談窓口として、相談対応をしています。西宮いきいき体操、介護保険の申請や具体的な利用について、認知症になった時のお金の管理の事など、高齢者の方が日々の生活で不安に思っている事に対してお話を伺い、具体的なお手伝いをしています。また、それ以外にも地域の保健、福祉の増進に向けた支援活動も行っています。高齢者あんしん窓口は、市内で15カ所、各中学校区を基本に西宮市の委託を受けて設置され、担当する地域も決められています。

私どものセンターでは、介護面の相談を主に担当する主任介護支援専門員が2名。健康面の相談や地域の保健活動を主に担当する保健師2名。福祉制度、権利擁護についての相談を主に担当する社会福祉士2名。事務員1名の合計7名の職員で日々活動しています。

何かお困りのこと、気にかかる事などございましたらお気軽にご相談下さい。



12月27日開催

突きたてのお餅で鏡餅を作りました